あいち

環境学習ハンドブック

はじめよう 環境学習

愛知県

はじめに

本県では平成17年１月に、「協働と連携」の理念を基調としながら「出あい、気づきあう」「学びあう」「活かしあう」「つながりあう」という４つの段階を経て環境学習を推進する考え方を提案し、各種の取組を掲載した「愛知県環境学習基本方針－720万県民のエコ協働プログラム2010－」を策定いたしました。

本書は、この取組の一つとして、家庭・学校・地域・企業で環境学習を指導するために必要と思われる　①環境学習プログラムの展開　②環境学習プログラムを構成する活動事例　③環境学習プログラム実施上の留意点　④環境学習情報等を盛り込み、これから環境学習の指導を始めようとしている人も活用することのできる「使える環境学習ハンドブック」を目指して作成いたしました。

このハンドブックが多くの人に活用されることにより環境学習活動が各地域に広がり、様々な環境問題を解決するための一助になれば幸いです。

（参考）

環境学習推進の４つの発展段階（「愛知県環境学習基本方針」より）

①　出あい、気づきあう

自然や身近な環境に出あい、人から自分が気づかなかったことを教えられ、環境問題に関心を持つ（気づく）ことにより、環境学習の第一歩を踏み出すことができます。

②　学びあう

環境学習プログラムの開発などにより、様々な立場の人たちがともに学びあうことで、環境に対する認識を新たにし、環境に対する理解を深めていくことができます。

③　活かしあう

県民、事業者、ＮＰＯ、行政などの活動主体間の協働と連携のための仕組みを作ることにより、互いの知恵や能力を活かしあい、ともに行動することができます。

④　つながりあう

異なる地域や立場の人々がつながりあうことにより、地域の活動を全県的な活動へと広げ、共生による持続可能な社会を形成することができます。

自分だけのオリジナルハンドブックにしよう！

本書はバインダー形式ですので、使う人の目的に応じて様々な方法で使用できます。

・必要な時に必要なページだけを取り出す
・新たに得たプログラムや情報を本書に追加する
・目的に応じてページの順番を変える
・使用頻度の高いプログラムを一番前にしておく

・本書では様々な主体が自主的に取り組むという意味を込めて「環境学習」という言葉を用いています。
・本文中に「＊」がついている言葉はＰ168・Ｐ169の用語解説をご覧ください。

目　次

第１章　環境学習の指導を始める前に

1-1　本書の特徴 …… 1

1-2　本書の構成 …… 3

1-3　環境学習Q&A …… 5

第２章　環境学習プログラムの展開

2-1　プログラムのヒントと作り方 …… 8

2-2　色々な場面での環境学習

2-2-1　暮らしのあり方を考える環境学習

① ごみを減らし資源を循環させる…… 9

② エコライフを心がけた暮らしをする……10

③ 21世紀型スマートライフを取り入れる……11

④ 幼児とともに、自然と遊ぶ……12

⑤ 企業の取組を知り、環境問題を考える……13

⑥ 環境問題を知り、地域の環境を調査する……14

⑦ 世界の中での日本の暮らしを考え直す……15

2-2-2　自然体感を中心にした環境学習

⑧ 自然体験が感性を高める……16

⑨ 自然との共生により、幼児の豊かな五感を育む……17

⑩ 地域と学校が連携して自然体験を行う……18

⑪ 自然観察の輪を広げる……19

⑫ キャンプ活動を通じて環境学習を行う……20

2-3　環境意識を高めリーダーを育てる

2-3-1　新たな関心層を呼び起こす

⑬ 子どもの関心を引きつけ、高めていく……21

⑭ 子どもに環境への興味・関心を持たせる……22

⑮ 子どもと大人の学びあいから輪を広げる……23

⑯ 子育てを通じて環境意識を高める……24

⑰ 従業員の行動から会社の行動へ環境活動を広げる……25

2-3-2　リーダーを育てる

⑱ 環境学習リーダーの果たす役割……26

⑲ 大学生を環境学習リーダーに育てる……27

⑳ 中高年層の力を引き出す……28

2-4　異なる環境や立場の人をつなぎあう

2-4-1　地域との連携に基づく環境学習

㉑ 地域を知り、地域と連携した環境学習を行う……29

㉒ 地球にやさしい生活者をめざす……30

㉓ 小学校低学年からエネルギーの大切さをとらえさせる……31

㉔ 保護者と幼児が食卓を通じて環境を考える……32

㉕　大人と子どもが学びあう……33
㉖　ＮＰＯ等市民活動団体と連携する……34
2-4-2　都市と農山村との交流を中心にした環境学習
㉗　山と海と街の子どもがつながりあう……35
㉘　源流を訪ねる……36
㉙　都市住民が森林保全ボランティアとして農山村の人々と交流する37
㉚　都市と農山村をつなぐ……38
㉛　自然のすべてが資源であることに気づく……39
㉜　生物多様性って何だろう……40

第３章　環境学習プログラムを構成する活動事例
3-1　活動事例（アクティビティー）のヒントと作り方 ……44
3-2　活動事例
①　エコライフをしよう
・浜辺はごみ箱じゃない！……46
・漂着物オブジェ……48
・エコパーティーにようこそ……50
・自分たちでできる身近なエコライフを考えよう！……52
・スマートライフってなあに？……54
・クラフト・リサイクル工作……58
②　食べ物を考えよう
・どっちこっちスーパー……62
・あなたならどちらを選びますか？……64
・フードマイレージから考えよう……66
③　水を考えよう
・コーラやお茶で水の汚れを調べよう……68
・身近な川の「水」の旅……70
・校区の川について調べよう……74
・水中の微生物の観察……76
・水をきれいにしてみよう……78
④　自然のエネルギーを知ろう
・局地的な気温を調べる……80
・太陽の光をつかまえる①……82
・太陽の光をつかまえる②……84
・風の力をつかまえる……86
・燃料電池と森づくり……88
・今日は、自分で電気を作ろう……90
⑤　自然に親しもう
・タンポポ……92
・自然のパレットをつくろう……94
・草はらをガサガサしよう……96

・同じ葉っぱを見つけよう……98
・君は森の名探偵 ……100
・生き物のプロフィールを書こう ……102
・自然ウォークラリー ……104
⑥　自然に深く入ってみよう
・朝ご飯は何を食べました？ ……106
・森の住人調べ（フィールドサインを読む)……108
・水のしみ込む地面・しみ込まない地面 ……110
・里山探検隊 ……112
・森の手入れ（間伐）をしよう ……114
・間伐した竹を竹炭にしよう ……118
⑦　作ってみよう・活用してみよう
・木の笛を作ろう ……120
・どんぐり工房 ……122
・草木のテーブル ……124
・和紙を作ろう ……126
・シイタケ栽培をしてみよう ……128
・菜の花エコプロジェクト ……130
⑧　想像してみよう
・雨のゆくえ・水のはたらき ……132
・森は生きている ……134
⑨　その他
・環境に関する新聞記事を読んでみよう ……136

第 4 章　環境学習プログラム実施上の留意点
4-1　安全対策……140
4-2　フィールドマナー……141
4-3　広報・ＰＲ……142

第 5 章　愛知県で開催された環境をテーマとする催事
5-1　愛知万博における環境の取組と「これから」……146
5-2　こども環境サミット愛知宣言と世界のプログラム……149

参考資料　環境学習情報
1　環境豆知識 ……154
2　自然ミニ図鑑 ……157
3　環境学習関連施設 ……160
4　用語解説 ……168

活動事例（第 3 章）一覧表 ……170